



介護からエンゼルケアまで  
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～  
株式会社 ケアサービス

# 2017年3月期 決算説明会資料

2017年5月23日

株式会社ケアサービス  
(東証JASDAQ 2425)

- P. 3            2017年3月期 連結決算概要
- P. 1 4        2018年3月期 通期連結業績予想概要
- P. 1 8        2017年3月期 トピックス
- P. 2 5        中期成長戦略の骨子
- P. 5 0        3か年計画数値目標
- P. 5 3        参考資料



介護からエンゼルケアまで  
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～  
株式会社 ケアサービス

## 2017年3月期 連結決算概要

## 2017年3月期 実績（16-5-13付 対予想比）

- 売上高： 対予想比 1.7%未達
- 営業利益： 同 17.3%未達
- 経常利益： 同 3.9%超過達成
- 親会社株主に帰属する当期純利益： 同 1.4%未達

※ 2017年3月27日に「業績予想の修正に関するお知らせ」をリリースしており、その予想数値と実績との大きな差異はございません。

(百万円)	17/3月期 (連結)		17/3月期 (連結)		対予想比 (5/13付)	
	予想	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
<b>売上高</b>	<b>8,581</b>	<b>100.0%</b>	<b>8,435</b>	<b>100.0%</b>	△ 146	-1.7%
介護事業	6,312	73.6%	6,066	71.9%	△ 245	-3.9%
エンゼルケア事業	1,686	19.7%	1,767	21.0%	81	4.8%
フォーライフ事業	583	6.8%	601	7.1%	18	3.1%
<b>営業利益</b>	<b>283</b>	<b>3.3%</b>	<b>234</b>	<b>2.8%</b>	△ 49	-17.3%
<b>経常利益</b>	<b>278</b>	<b>3.2%</b>	<b>289</b>	<b>3.4%</b>	10	3.9%
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>158</b>	<b>1.8%</b>	<b>156</b>	<b>1.9%</b>	△ 2	-1.4%

## 2017年3月期 決算サマリ (対前期比)

- 売上高： 対前期比 1.6%増収
- 営業利益： 同 3.5%減益
- 経常利益： 同 13.0%増益
- 親会社株主に帰属する当期純利益： 同 6.5%増益

(百万円)	16/3月期 (連結)		17/3月期 (連結)		対前期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
<b>売上高</b>	<b>8,299</b>	<b>100.0%</b>	<b>8,435</b>	<b>100.0%</b>	<b>136</b>	<b>1.6%</b>
売上総利益	1,085	13.1%	1,135	13.5%	50	4.6%
販売費及び一般管理費	843	10.2%	901	10.7%	58	7.0%
<b>営業利益</b>	<b>242</b>	<b>2.9%</b>	<b>234</b>	<b>2.8%</b>	<b>△ 8</b>	<b>-3.5%</b>
<b>経常利益</b>	<b>255</b>	<b>3.1%</b>	<b>289</b>	<b>3.4%</b>	<b>33</b>	<b>13.0%</b>
特別利益	0	0.0%	0	0.0%	0	-
特別損失	3	0.0%	24	0.3%	21	689.5%
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>146</b>	<b>1.8%</b>	<b>156</b>	<b>1.9%</b>	<b>9</b>	<b>6.5%</b>

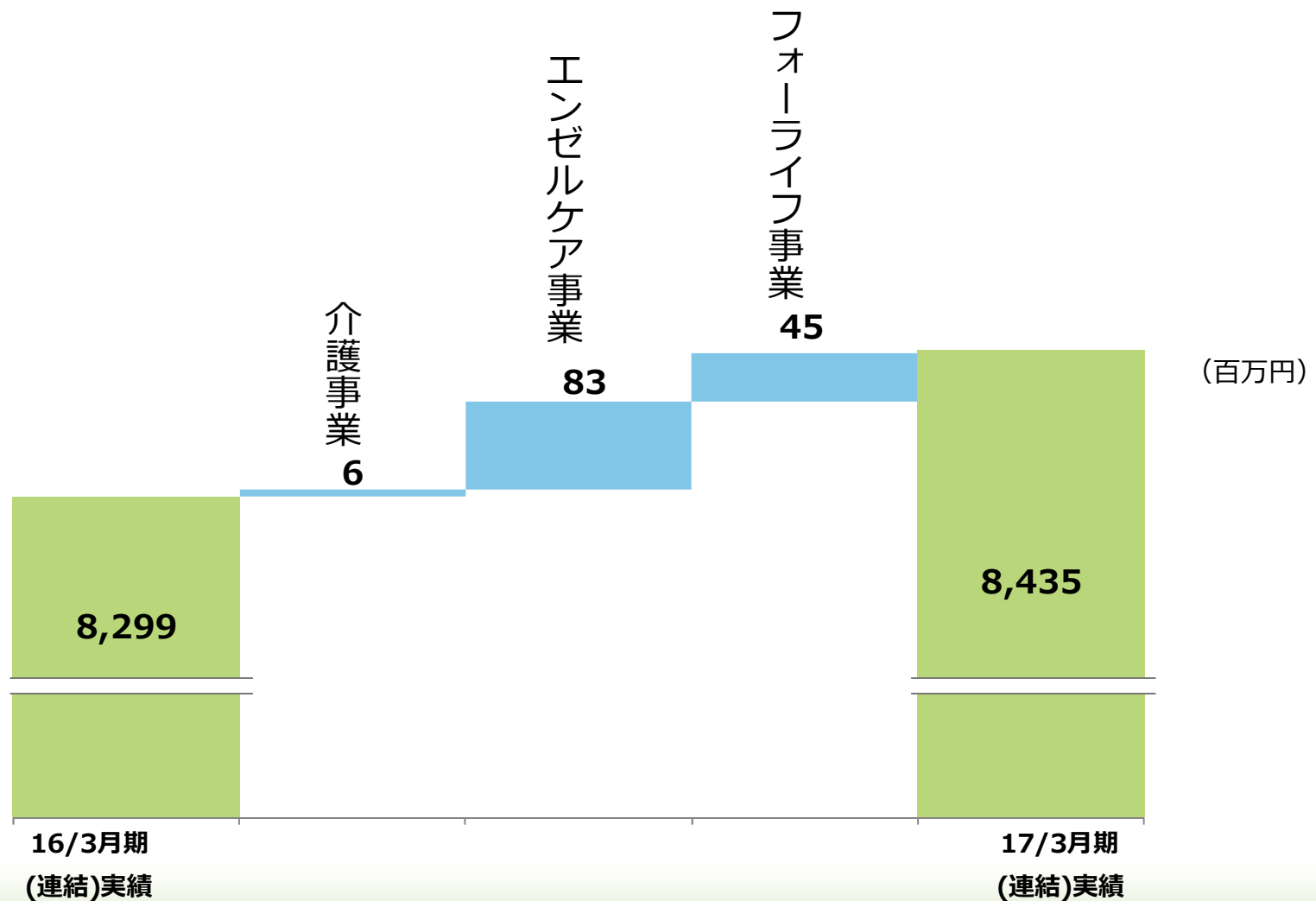
## 2017年3月期 事業別業績概要

- 介護事業： 対前期比 0.1%増収 6.6%増益
- エンゼルケア事業： 同 5.0%増収 4.6%減益
- フォーライフ事業： 同 8.2%増収 459.0%増益

(百万円)	16/3月期 (連結)		17/3月期 (連結)		対前期比	
	実績	対売上高 比率	実績	対売上高 比率	増減額	増減率
<b>売上高</b>	<b>8,299</b>	<b>100.0%</b>	<b>8,435</b>	<b>100.0%</b>	<b>136</b>	<b>1.6%</b>
介護事業	6,060	73.0%	6,066	71.9%	6	0.1%
エンゼルケア事業	1,684	20.3%	1,767	21.0%	83	5.0%
フォーライフ事業	555	6.7%	601	7.1%	45	8.2%
<b>セグメント利益</b>	<b>896</b>	<b>10.8%</b>	<b>940</b>	<b>11.1%</b>	<b>43</b>	<b>4.9%</b>
介護事業	476	7.9%	508	8.4%	31	6.6%
エンゼルケア事業	413	24.5%	394	22.3%	△ 18	-4.6%
フォーライフ事業	6	1.2%	37	6.3%	31	459.0%
<b>調整額</b>	<b>△ 654</b>	<b>-7.9%</b>	<b>△ 706</b>	<b>-8.4%</b>	<b>△ 52</b>	<b>-8.0%</b>
<b>営業利益</b>	<b>242</b>	<b>2.9%</b>	<b>234</b>	<b>2.8%</b>	<b>△ 8</b>	<b>-3.5%</b>

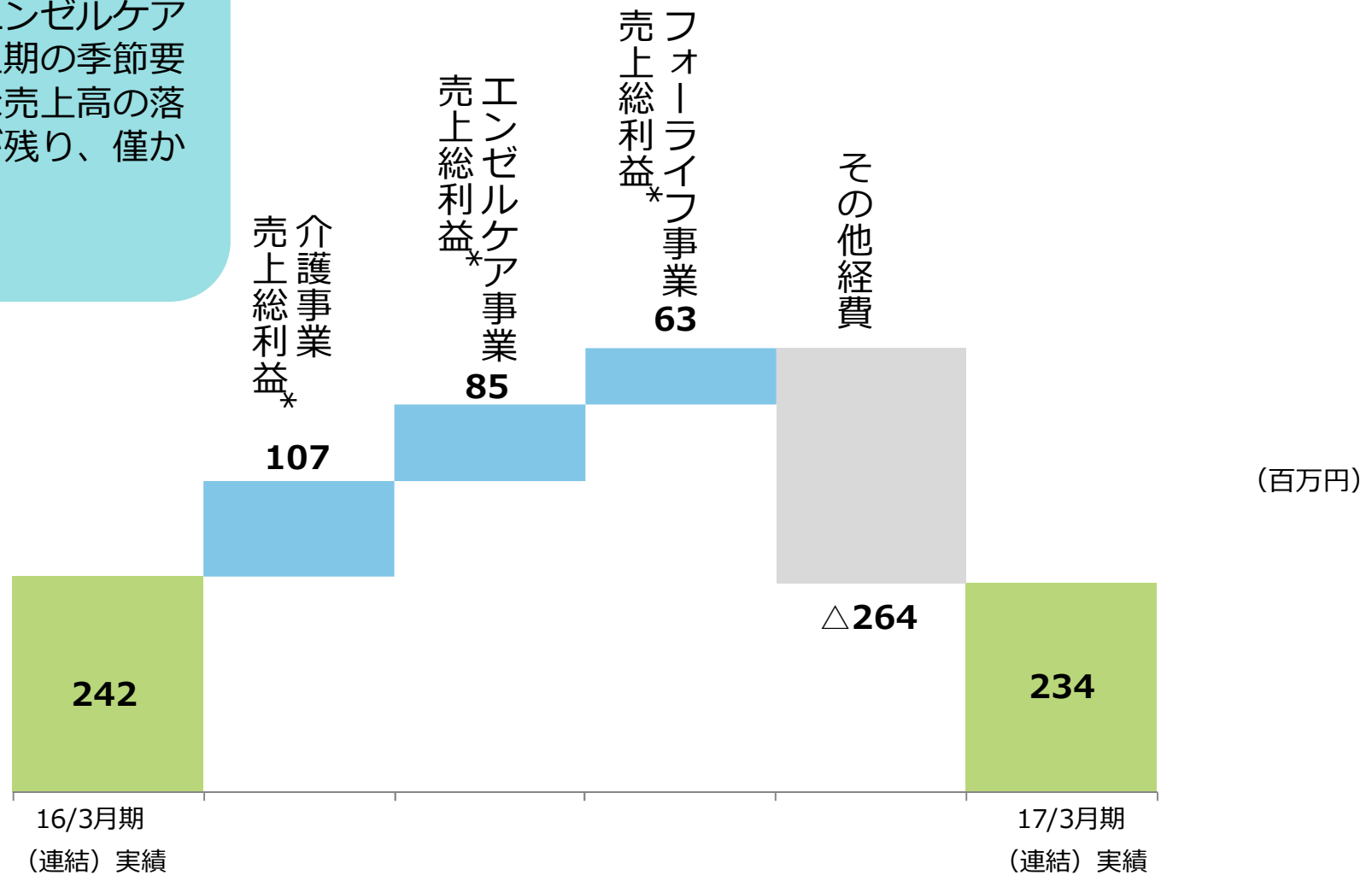
# 2017年3月期 売上高の増減分析

介護事業、エンゼルケア事業、フォーライフ事業すべてにおいて増収を達成



# 2017年3月期 営業利益の増減分析

介護事業における人件費の増加や上期のエンゼルケア事業における上期の季節要因による急激な売上高の落ち込みの影響が残り、僅かに減益



\*注意： 人件費を除いた売上総利益額です



# 2017年3月期末 貸借対照表サマリ

(百万円)	16/3月期末 (連結)		17/3月期末 (連結)		対前期末比 増減額
	実績	構成比	実績	構成比	
流動資産	2,057	71.3%	2,058	73.2%	0
現金・預金	650	22.5%	645	23.0%	△ 4
売掛金	1,268	44.0%	1,269	45.2%	0
固定資産	829	28.7%	752	26.8%	△ 76
有形固定資産	316	11.0%	291	10.4%	△ 25
無形固定資産	131	4.5%	94	3.4%	△ 36
投資その他の資産	381	13.2%	367	13.1%	△ 14
<b>資産合計</b>	<b>2,887</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,811</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 76</b>
流動負債	1,060	36.7%	1,009	35.9%	△ 50
買掛金	145	5.0%	125	4.5%	△ 19
1年以内返済予定の 長期借入金	232	8.0%	237	8.5%	5
固定負債	604	20.9%	479	17.1%	△ 124
長期借入金	418	14.5%	324	11.6%	△ 94
<b>負債合計</b>	<b>1,665</b>	<b>57.7%</b>	<b>1,489</b>	<b>53.0%</b>	<b>△ 175</b>
株主資本	1,223	42.4%	1,325	47.1%	101
資本金	205	7.1%	205	7.3%	0
資本剰余金	138	4.8%	138	4.9%	0
利益剰余金	998	34.6%	1,129	40.2%	131
自己株式	△ 117	-4.1%	△ 148	-5.3%	△ 30
評価・換算差額等	0	0.0%	0	0.0%	0
<b>純資産合計</b>	<b>1,221</b>	<b>42.3%</b>	<b>1,321</b>	<b>47.0%</b>	<b>99</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>2,887</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,811</b>	<b>100.0%</b>	<b>△ 76</b>

## 【ご参考】自己資本比率の推移

- 16/3月期末 42.3%
- 17/3月期末 47.0%

# 2017年3月期 キャッシュ・フロー計算書サマリ

(百万円)	16/3月期 (連結) 実績	17/3月期 (連結) 実績	対前期比 増減額
税引前当期純利益	252	264	11
減価償却費	142	125	△ 17
売上債権の増減額 (△は増加)	△ 106	△ 1	105
仕入債務の増減額 (△は減少)	7	△ 19	△ 27
和解金の受取額	0	60	60
法人税等の支払額	△ 48	△ 130	△ 82
その他	46	△ 51	△ 98
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー合計</b>	<b>295</b>	<b>247</b>	<b>△ 47</b>
無形固定資産の取得による支出	△ 15	△ 2	13
その他	△ 54	△ 46	8
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー合計</b>	<b>△ 70</b>	<b>△ 49</b>	<b>21</b>
長期借入れによる収入	200	150	△ 50
配当金の支払額	△ 22	△ 24	△ 1
その他	△ 342	△ 326	15
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー合計</b>	<b>△ 164</b>	<b>△ 201</b>	<b>△ 36</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>57</b>	<b>△ 4</b>	<b>△ 62</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>650</b>	<b>645</b>	<b>△ 4</b>

## ■ 事業別事業所数の推移

(事業所数)	16/3月期				17/3月期				対前期末比 増減数
	新規	統合	閉店	期末 事業所数	新規	統合	閉店	期末 事業所数	
<b>介護事業</b>	<b>2</b>	<b>6</b>	<b>0</b>	<b>83</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>77</b>	△ 6
デイサービス（通所介護サービス）	1	3	0	53	0	3	1	49	△ 4
訪問入浴サービス	0	2	0	12	0	0	0	12	0
その他サービス	1	1	0	18	1	2	1	16	△ 2
<b>エンゼルケア事業</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>21</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>21</b>	<b>0</b>
<b>フォーライフ事業</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>0</b>

## ■ 事業別従業員数の推移

(人員数)	16/3月期	17/3月期	対前期末比 増減数
<b>介護事業</b>	<b>962</b>	<b>930</b>	△ 32
<b>エンゼルケア事業</b>	<b>212</b>	<b>216</b>	4
<b>フォーライフ事業</b>	<b>66</b>	<b>71</b>	5
<b>合計</b>	<b>1,240</b>	<b>1,217</b>	△ 23

※数値にはパート従業員を含む

### < 17/3月期 新規出店・統廃合店舗 >

#### 新規出店

- 訪問看護おおた【16/7】

#### 統廃合

- デイサービスセンター両国を近隣事業所と統合し、閉鎖【16/10】
- デイサービスセンター阿佐ヶ谷南を近隣事業所と統合し、閉鎖【16/10】
- デイサービスセンター下北沢を近隣事業所と統合し、閉鎖【16/11】
- 訪問介護北糀谷を近隣事業所と統合し、閉鎖【16/10】
- 訪問介護千束を近隣事業所と統合し、閉鎖【16/11】

#### 閉店・休止

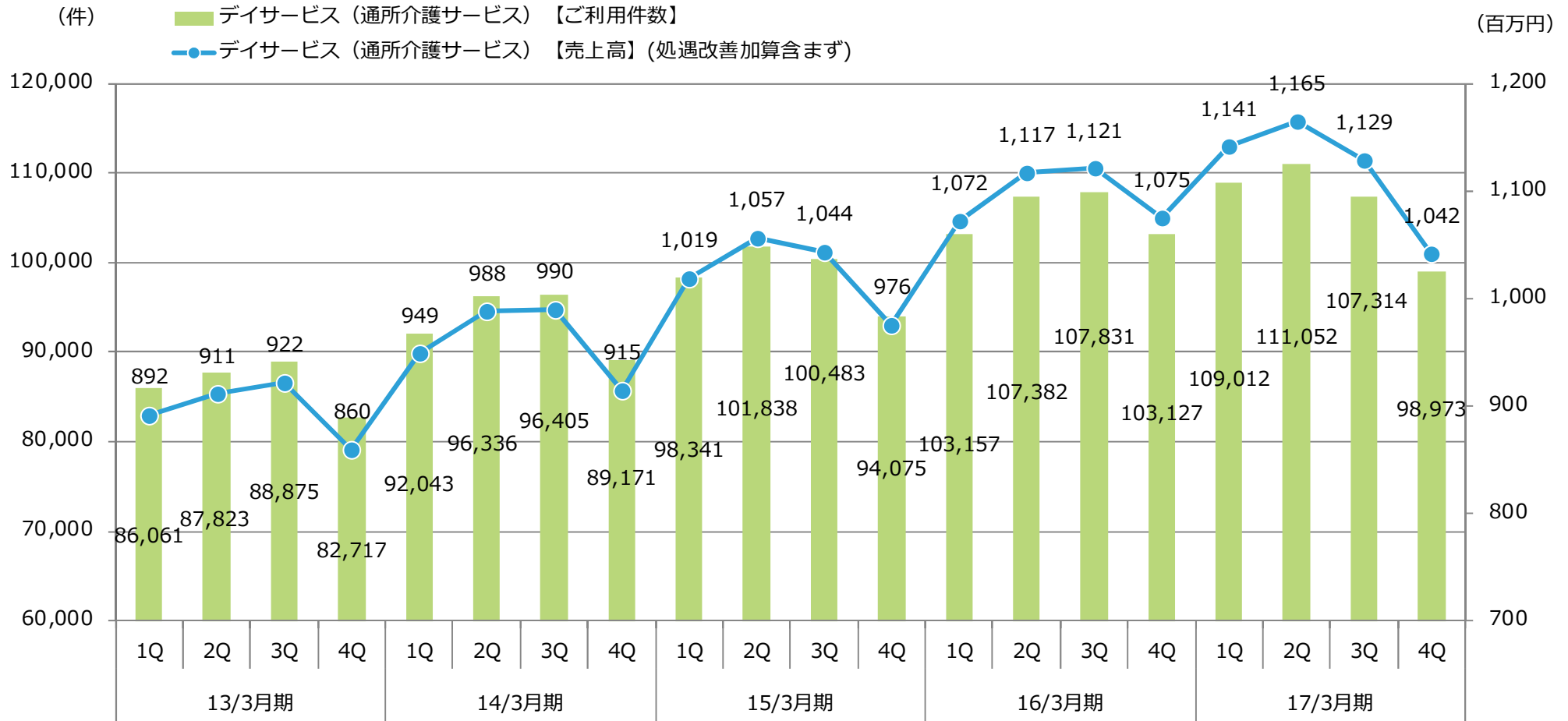
- ショートステイ西蒲田【16/10休止】
- デイサービスセンター小新【16/12閉店】
- ケアプランセンター小新【16/12閉店】

- 赤字事業所の合理化・人員の最適化を目的として実施した事業所統廃合により、  
下半期よりデイサービスの売上高およびご利用件数が減少
- デイサービス以外の介護事業は売上高・ご利用件数ともに減少

	15/3月期 (個別) 実績			16/3月期 (連結) 実績			17/3月期 (連結) 実績		
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期
<b>売上高【百万円】</b>									
<b>介護事業</b>	<b>2,838</b>	<b>2,756</b>	<b>5,594</b>	<b>3,043</b>	<b>3,016</b>	<b>6,060</b>	<b>3,136</b>	<b>2,930</b>	<b>6,066</b>
デイサービス (通所介護サービス)	2,076	2,020	4,096	2,271	2,280	4,552	2,396	2,257	4,653
訪問入浴サービス	522	494	1,016	506	467	973	473	454	927
その他	240	242	482	265	268	534	267	219	486
<b>ご利用件数</b>									
<b>介護事業</b>	<b>273,178</b>	<b>262,575</b>	<b>535,753</b>	<b>279,413</b>	<b>276,709</b>	<b>556,122</b>	<b>284,109</b>	<b>263,087</b>	<b>547,196</b>
デイサービス (通所介護サービス)	200,179	194,558	394,737	210,539	210,958	421,497	220,064	206,287	426,351
訪問入浴サービス	37,203	35,198	72,401	35,084	32,431	67,515	32,222	30,892	63,114
その他	35,796	32,819	68,615	33,790	33,320	67,110	31,823	25,908	57,731

※2016年3月期 2Qより連結決算に移行したため2015年3月期以前は個別決算の数値を利用しています。

## 介護事業（デイサービス） ご利用件数の推移





介護からエンゼルケアまで  
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～  
株式会社 ケアサービス

## 2018年3月期 通期連結業績予想概要

# 2018年3月期 業績予想サマリ

- エンゼルケア事業
  - ・エンゼルケア2店舗開設、既存21店舗の稼働率向上を推進
  - ・中国国営殯儀館（葬儀場）におけるエンゼルケア事業の積極的展開
- 介護事業
  - ・デイサービス1店舗開設、既存49店舗の稼働率向上を推進。
  - ・デイサービス13店舗で展開している日曜営業の一層の稼働率向上を推進
  - ・訪問入浴サービス1店舗開設、既存12店舗の稼働率向上を推進
  - ・中国子会社における介護事業本格化
- フォーライフ事業・・・既存施設4店舗の入居率向上を推進

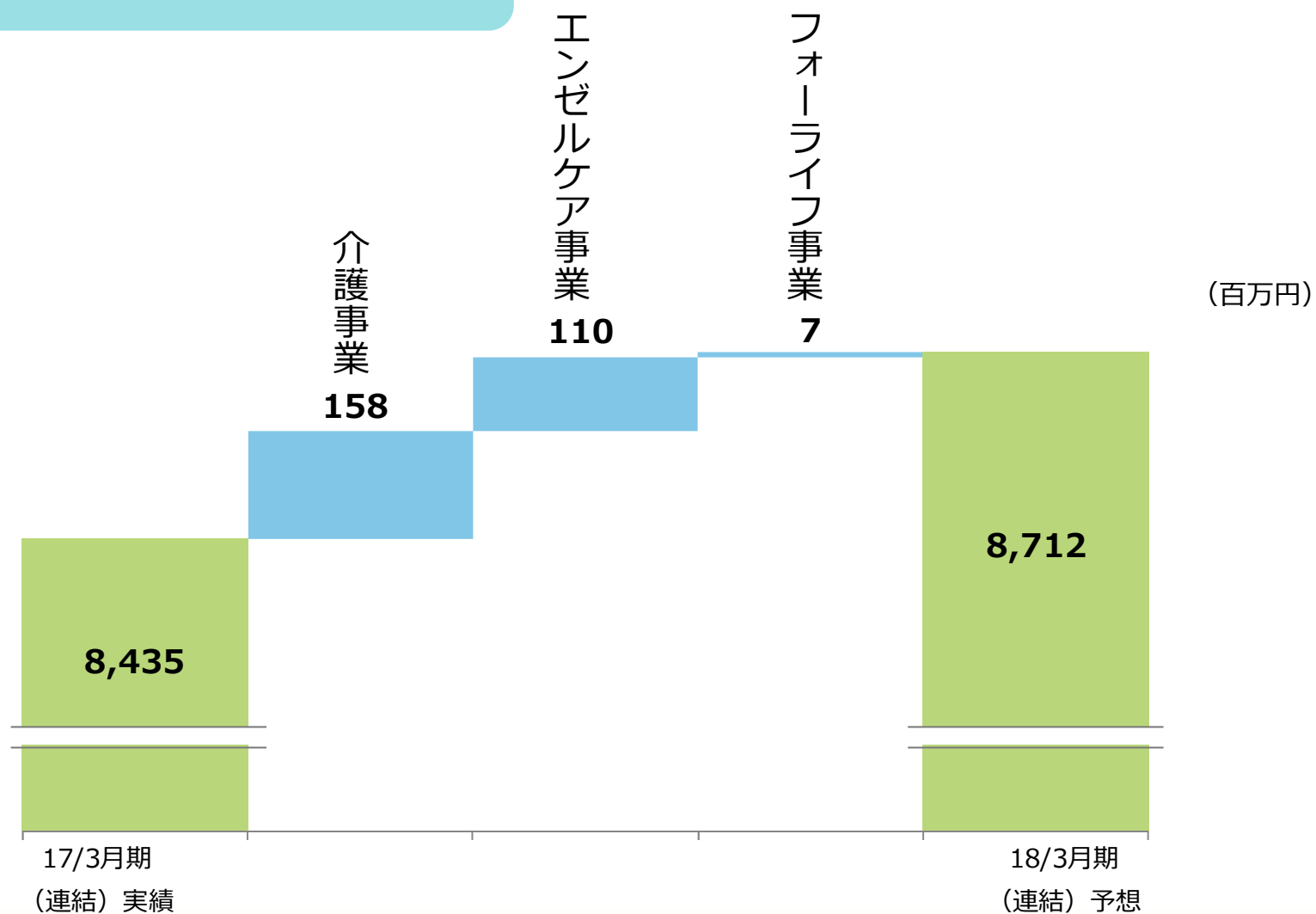
	(単位)	17/3月期	17/3月期	17/3月期	18/3月期	18/3月期	18/3月期	対前期比	
		上期実績 (連結)	下期実績 (連結)	通期実績 (連結)	上期予想 (連結)	下期予想 (連結)	通期予想 (連結)	増減額	増減率
<b>売上高</b>	<b>(百万円)</b>	<b>4,226</b>	<b>4,208</b>	<b>8,435</b>	<b>4,287</b>	<b>4,425</b>	<b>8,712</b>	<b>277</b>	<b>3.3%</b>
介護事業	(百万円)	3,136	2,930	6,066	3,115	3,110	6,225	158	2.6%
エンゼルケア事業	(百万円)	790	977	1,767	869	1,009	1,878	110	6.3%
フォーライフ事業	(百万円)	299	301	601	302	305	608	7	1.2%
<b>営業利益</b>	<b>(百万円)</b>	<b>0</b>	<b>233</b>	<b>234</b>	<b>53</b>	<b>186</b>	<b>240</b>	<b>5</b>	<b>2.5%</b>
<b>経常利益</b>	<b>(百万円)</b>	<b>63</b>	<b>226</b>	<b>289</b>	<b>42</b>	<b>179</b>	<b>222</b>	<b>△ 66</b>	<b>-23.0%</b>
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>(百万円)</b>	<b>19</b>	<b>137</b>	<b>156</b>	<b>25</b>	<b>114</b>	<b>140</b>	<b>△ 15</b>	<b>-10.2%</b>
<b>主要拠点数 ※1</b>									
介護事業	(拠点)	84	77	77	78	79	79	2	2.6%
エンゼルケア事業	(拠点)	21	21	21	23	23	23	2	9.5%
フォーライフ事業 ※2	(拠点)	4	4	4	4	4	4	0	0.0%

※1 主要拠点数は国内のみ記載しております

※2 特定施設入居者生活介護の認可を受けております

# 2018年3月期 売上高予想の増減分析

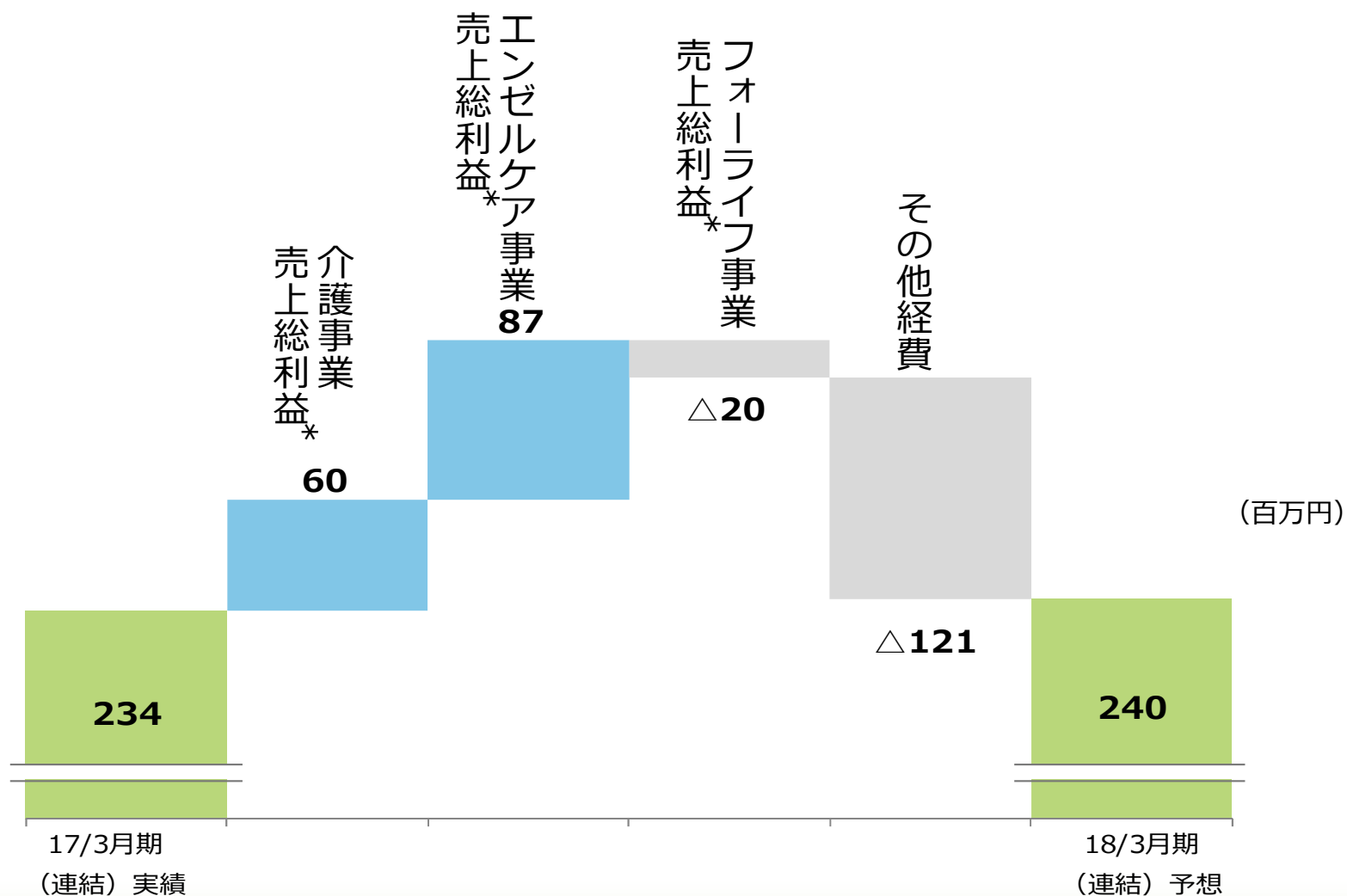
介護事業（その他のサービス）およびエンゼルケア事業にて中国の売上高が計上されるが、本格的な上昇は2020年3月期以降に





# 2018年3月期 営業利益予想の増減分析

国内事業および上海・北京の中国事業に積極的に投資を行うため、大きな増益には至らないが、国内エンゼルケアの2事業所増設や急激な売上高の落ち込みからの業績回復の影響もあり、わずかながら増益予定



\*注意： 人件費を除いた売上総利益額です



介護からエンゼルケアまで  
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～  
株式会社 ケアサービス

## 2017年3月期 トピックス

## 訪問看護事業の開始

- 「介護からエンゼルケアまで」の一貫したサービスの充実および医療と介護の連携強化の推進役として、2016年7月に訪問看護サービス開始  
⇒最初の事業所として東京都大田区に「訪問看護おおた」を開設  
お客様を増やしつつ、スタッフ増員、教育・研修の強化を行い、次なる拡大の準備を行う
- 順調に件数を増やし、当面の目標である「スタッフ1人当たり1日4～5件」の稼働に向けて注力



## 事業所の統廃合による合理化および人員配置の最適化

### ■ 採算性が低く赤字を継続している5事業所を近隣事業所と統合

⇒採算性が低い事業所  
赤字が継続している事業所 } 他事業所と**統合**し、廃止



・お客様引継ぎ  
・人員の最適化



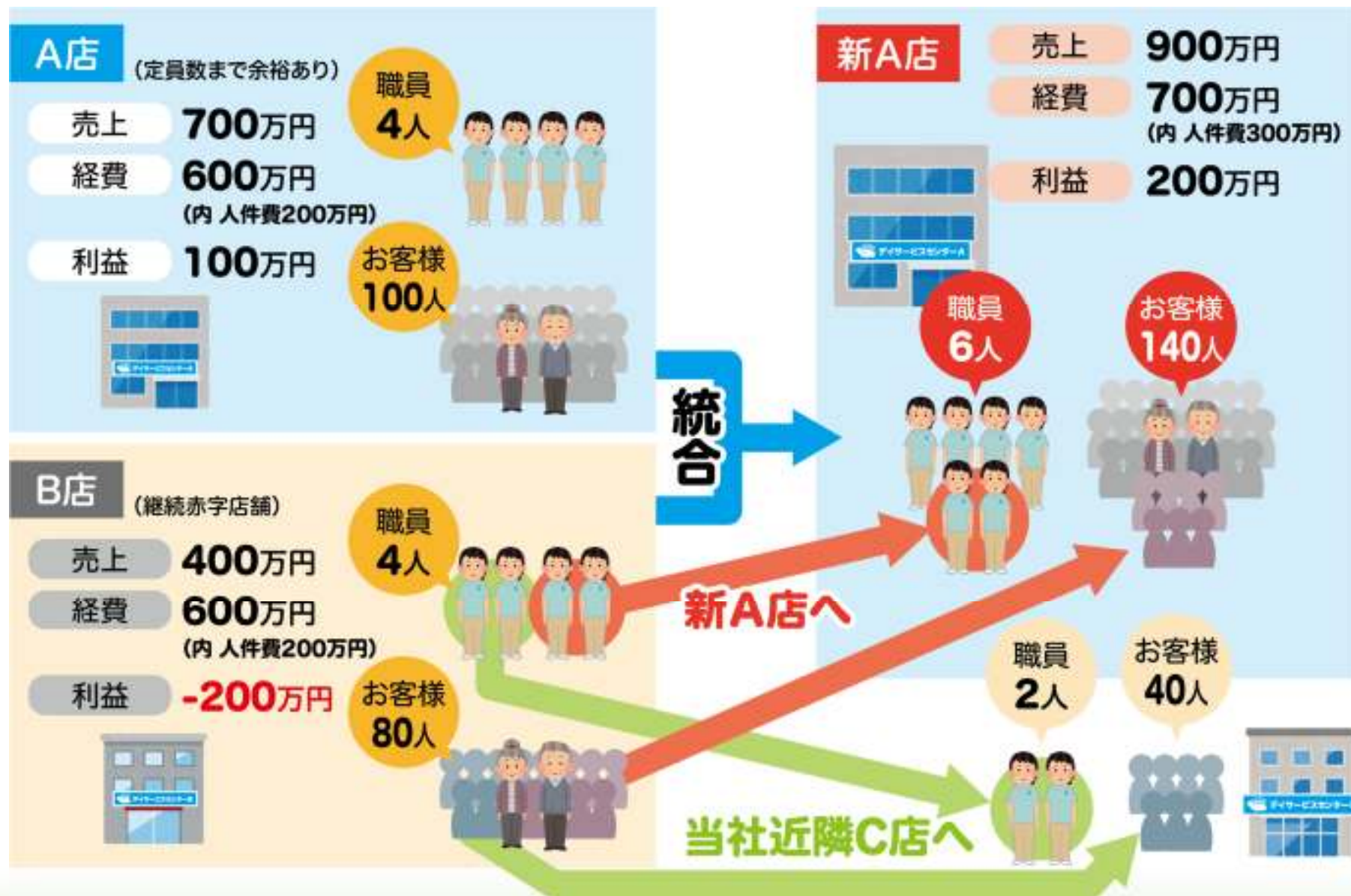
**高収益体質な事業所へ**

- ・ 10/31付      デイサービスセンター 阿佐ヶ谷南  
                    デイサービスセンター 両国  
                    訪問介護 北糀谷
- ・ 11/30付      デイサービスセンター 下北沢  
                    訪問介護 千束

### ■ 統合が難しい3事業所については事業の休止・廃止を実施

- ・ 10/31付      ショートステイ 西蒲田・・・休止
- ・ 12/30付      デイサービスセンター 小新および居宅支援 小新・・・廃止

## 事業所統合のイメージ図(デイサービス)



※当図の各数値はわかりやすくイメージしやすいものを利用しており、実際の数値とは異なります。

## 事業所の需給状況を見直し、移転をして定員数を変更

- **利用希望の増加および施設の老朽化によりデイサービスセンターを移転**  
⇒デイサービスセンター大森の施設老朽化およびご利用希望の増加により、  
2016年8月にデイサービスセンター大森西として移転  
定員数を25名から15名増やし40名に。移転前のお客様全員が継続利用



デイサービスセンター大森西 外観



拡張したフロアでのレクリエーションの様子

## 中国子会社の訪問入浴事業が介護コンテストにて最優秀賞を受賞

- **上海市民政局主催の介護コンテストにて訪問入浴事業が最優秀賞を受賞**  
⇒2016年5月に行われた上海市行政が主催する介護コンテストで  
中国子会社「上海福原護理服務有限公司」(以下、上海ケアサービス)の  
訪問入浴事業が最優秀賞を受賞 海外資本の民間法人で唯一の受賞
- **補助金の利用によるサービス提供が上海市の一部地域にて実施**



### 介護コンテスト授賞式の様子

(最優秀賞は全部で10組 左から5人目が上海ケアサービススタッフ)

## 中国上海においてエンゼルケア事業の開始

- **2016年11月から上海の国営殯儀館(以下、「葬儀場」)の1つでエンゼルケアサービスを提供**  
⇒上海ケアサービスは、上海に15ある国営葬儀場の中の1つである『上海松江区葬儀場』との契約締結し2016年11月からサービス提供開始
- **日本で実務経験を積んだリーダースタッフが高い品質のサービスを提供**  
⇒日本への留学経験があり、日本語堪能な中国人スタッフがリーダースタッフとして従事。すでに日本でのエンゼルケア研修を修了し、実務経験も積んでいるので、高い品質のエンゼルケアサービスを提供可能
- **サービス提供葬儀場を増やすための準備**  
⇒『上海松江区葬儀場』に続くサービス提供葬儀場を増やすために採用活動を積極的に展開するとともに日本のエンゼルケアスタッフが現地に赴き、教育・研修の強化を実施



※エンゼルケアとは…一般的にエンゼルケアとは、故人様が人生の最期にふさわしい姿となるようお整えする行為を指します。  
ケアサービスのエンゼルケアは、湯灌により故人様のお身体や髪を洗い清め、お身体の処置をし、お化粧を施し、身支度を整え、ご納棺まで執り行います。  
故人様の尊厳を第一に考え、また、ご家族が故人を想い偲ぶことができる感動の儀式です。





介護からエンゼルケアまで  
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～  
株式会社 ケアサービス

## 中期成長戦略の骨子

**1. 国内介護事業  
ドミナント戦略の推進**

**2. 国内既存事業の強化**

**3. 新たな取り組み**

**4. 中国での事業展開**

**1. 国内介護事業  
ドミナント戦略の推進**

**2. 国内既存事業の強化**

**3. 新たな取り組み**

**4. 中国での事業展開**

## リストラクチャリングを経て、強いドミナントエリアを再形成

- **2017年3月期の介護事業所の統廃合が終了し、さらなる事業所拡大を推進**  
⇒出店費用・ランニングコストなどを総合的に判断し、新規開設を見極める  
2018年3月期には、デイサービス・訪問入浴の各1事業所を新設予定
- **「介護からエンゼルケアまで」のサービスの充実および医療と介護の連携強化のため訪問看護を強化**  
⇒2016年7月にスタートした訪問看護事業を強化。スタッフ増員を行い、教育・研修を強化し、来期以降の事業所増設に向けて準備を行う
- **地域包括支援センターやケアマネジャーとの関係構築のためセミナー実施**  
⇒エンゼルケアサービスの提供実績から信頼いただけるエンディングセミナーの開催を継続して行い、地域との関係強化を図る

### 2017年3月期エンディングセミナー実績

対象	実施回数	参加人数合計
自社主催	11回	324名
地域包括支援センター依頼	15回	351名
訪問看護ステーション依頼	19回	164名
その他（各部会など）	4回	168名

1. 国内介護事業  
ドミナント戦略の推進

2. 国内既存事業の強化

3. 新たな取り組み

4. 中国での事業展開

## 介護事業における専門性の向上、稼働率および単価の維持・向上

### ■ 教育・研修の強化により、スタッフの専門性を向上

⇒教育・研修によって、専門性が向上し、サービス品質も向上する。また、スタッフはキャリアデザインを描くことができ離職率の低減につながる

#### 2017年3月期社内研修実績

社内研修実施回数	研修参加人数合計
55回	1,293名

### ■ 資格取得支援により有資格者を増やし、加算取得を推進

⇒サービス提供体制強化加算の取得の要件となる介護福祉士の人数を増やすべく、奨励金や諸手当などの資格支援を充実  
(社内資格取得奨励金を利用すれば自己負担0で介護福祉士を取得可能)

### ■ 営業強化による利用者増加施策

⇒各事業の営業ツールを充実させるだけでなく、ツールを利用したことによる成功体験を共有し、効果的なお客様の獲得を目指す  
⇒各事業部が連携を強化し、相互サービス利用をお客様に推奨する

### エンゼルケア事業における拡大戦略の推進

#### ■ スタッフを増員し、事業所を新設

⇒葬儀社、互助会などのビジネスパートナーと提携し、新たに事業所を開設  
2018年3月期には多摩エリアと西湘エリアに2事業所を新設予定

#### ■ 「品質向上プロジェクト」によるサービス品質の維持向上に注力

⇒国内だけでなく、中国においてもエンゼルケア事業の拡大戦略を推進する  
中、サービス品質の維持向上にこれまで以上に重きを置いて、  
全スタッフが高い業務レベルでのサービス提供ができるように「品質向上  
プロジェクト」を推進

⇒中国におけるサービス拠点開設時にも品質向上プロジェクトメンバーが  
現地に赴き、日本と同じ品質のサービスを提供するために研修を行う

1. 国内介護事業  
ドミナント戦略の推進

2. 国内既存事業の強化

3. 新たな取り組み

4. 中国での事業展開



## 介護人材会社始動



## 株式会社 ケアサービスヒューマンキャピタル

- 設立日・・・2017年4月3日
- 資本金・・・3,000万円
- 代表者・・・代表取締役社長 福原 俊晴
- 事業内容・・・介護業界の事業者と応募者のミスマッチを解決する目的で、人事業務代行業、人材紹介業(予定)、人材派遣業(予定)を行う



## 介護求人の問題を解決

### 人材会社への応募

求職者優位のマーケット  
人材会社が主導権

需要があるため応募が来た先から  
右から左に紹介・派遣を行う

応募者の描いていた**職場像とのミスマッチ発生**  
介護事業者の望んでいた**人物像とのミスマッチ発生**

**早期退職**

### ケアサービス求人への応募

ホームページの求人情報より希望事業所へ応募

家から近所の職場を希望する求職者が多数

応募した該当事業所の人材が充足したときに  
近隣事業所を紹介しても辞退（**地域のミスマッチ発生**）

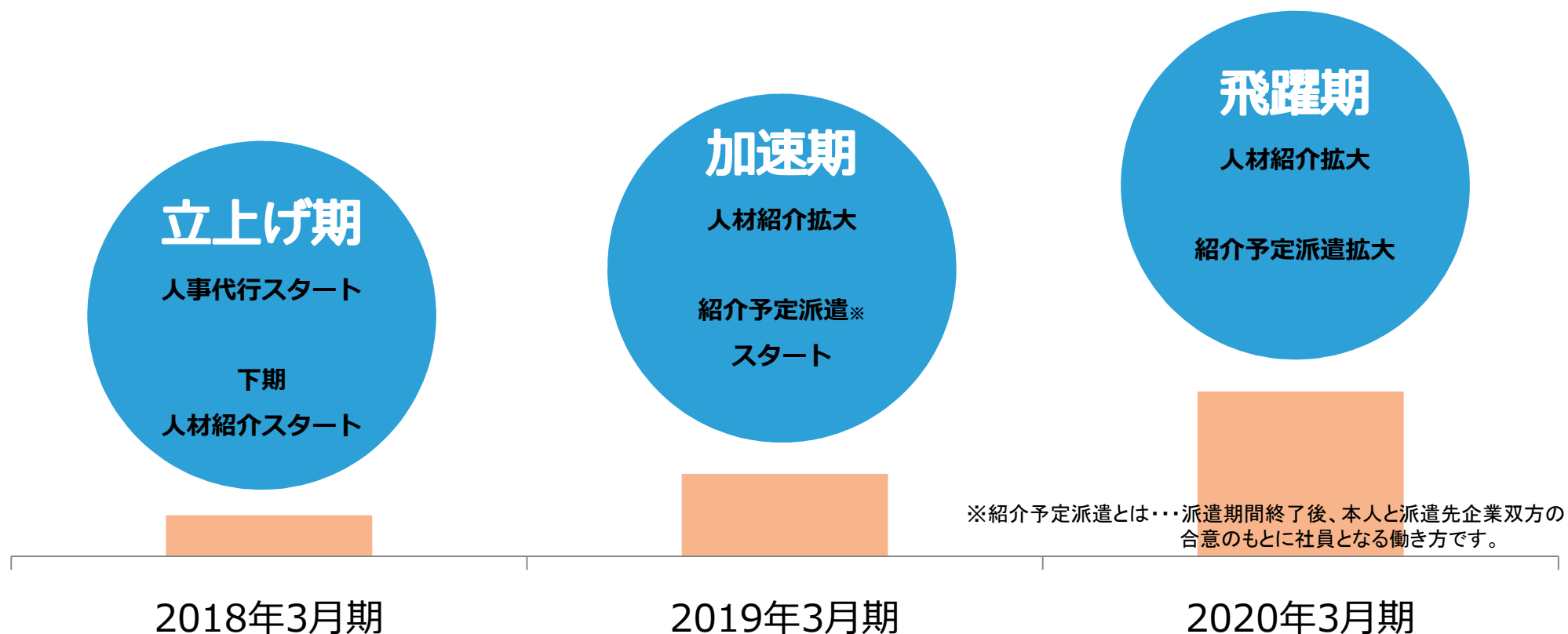
**採用機会損失**

『ミスマッチ』から生まれる問題を  
解決するために会社設立！



株式会社 ケアサービスヒューマンキャピタル

## ケアサービスヒューマンキャピタル計画



**2018年3月期、2019年3月期は投資フェーズとして捉え、  
2020年3月期からの収益寄与を計画**

1. 国内介護事業  
ドミナント戦略の推進

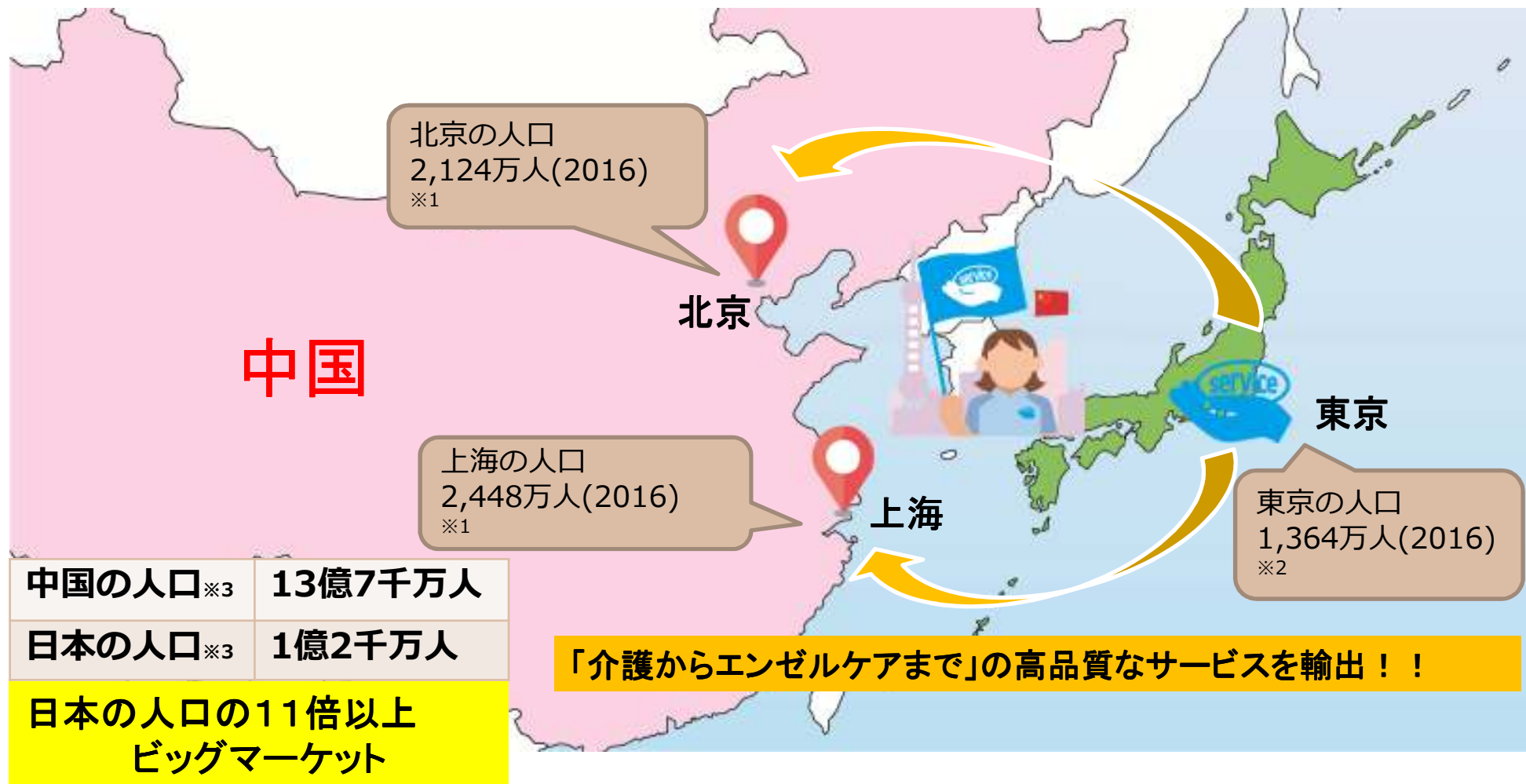
2. 国内既存事業の強化

3. 新たな取り組み

4. 中国での事業展開

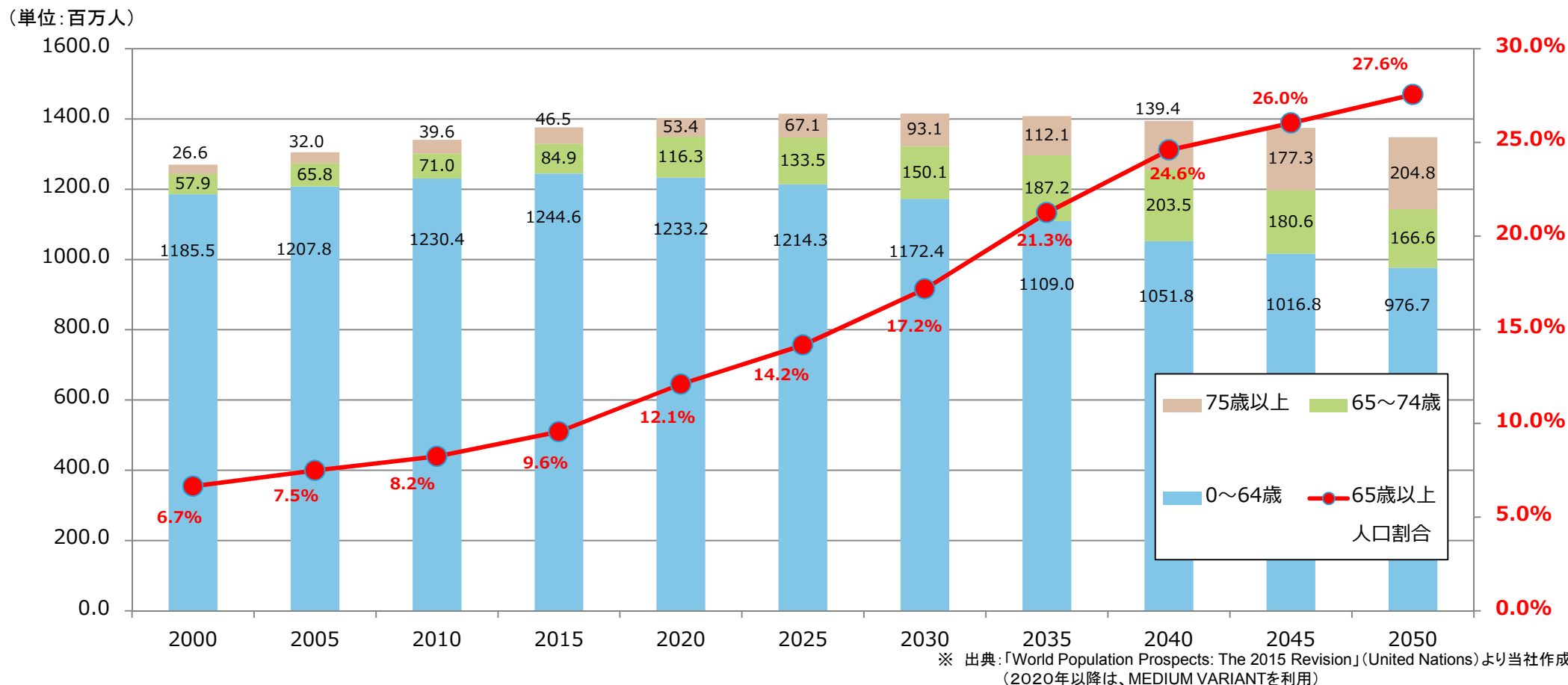
# 中国市場について

## 「介護からエンゼルケア」までの日本と同様のサービスを輸出



※1 出典:「The World's Cities in 2016」(United Nations)  
([http://www.un.org/en/development/desa/population/publications/pdf/urbanization/the\\_worlds\\_cities\\_in\\_2016\\_data\\_booklet.pdf](http://www.un.org/en/development/desa/population/publications/pdf/urbanization/the_worlds_cities_in_2016_data_booklet.pdf)) アクセス日2017年4月12日  
 ※2 出典:東京都の統計ホームページ (<http://www.toukei.metro.tokyo.jp/jsuikai/js-index2.htm>) アクセス日2017年4月12日  
 ※3 出典:「World Population Prospects: The 2015 Revision」(United Nations)

## 市場規模（中国高齢者人口推移）



**国連の人口予測によると、今後、高齢化が加速度的に進む  
過去の「一人っ子政策」の推進により都市部での介護が  
深刻な社会問題に発展**

## 中国での事業展開におけるケアサービスの優位性

### 日本で介護保険制度開始前から介護事業を展開

- 中国の現状は介護保険制度の本格導入前であり、日本の20～30年前の状況と同様である。そのため日本における介護保険導入時の経験を生かすことができる

### 大都市部に特化して事業推進

- 東京23区を中心に大都市部で事業を推進してきたため、中国においても上海や北京などの大都市でのサービス展開にこれまでのノウハウを利用できる

### 「介護からエンゼルケアまで」の一貫したサービス

- 介護だけでなく、エンゼルケアだけでもない一貫したサービスを中国でも提供が可能  
中国では「今までなかった（あってもあまり知られていなかった）サービス」なので、早期にサービスを展開することで、先行者利益を享受できる



# 上海福原護理服務有限公司 (上海ケアサービス)

## 訪問入浴・エンゼルケアの拡大のため今期・来期は投資フェーズ

- **エンゼルケア・・・2018年3月末までに上海に15ある国営葬儀場のうち3つの葬儀場でサービス開始予定**

⇒サービス品質を決して落とさないために教育・研修をしっかりと行い  
人材育成をしながら、できるだけ多くの葬儀場を押さえるためにスピード  
を上げて営業を行う

- **訪問入浴・・・2016年度に上海市の一部地域でしか利用できなかった介護サービス利用補助金（介護保険制度につながると想定）が今年度は上海市全域で利用可能となるため利用者倍増を見込む**

⇒介護コンテストで最優秀賞を受賞したために行政とのやり取りはスムーズ  
事業拡大のために早期の人材育成が急務

**訪問入浴・エンゼルケアともにまだまだ認知度は低い  
サービス拡大の余地が非常に大きいため、2018年3月期・2019年  
3月期は投資フェーズと捉え、収益寄与は2020年3月期を計画**

## エンゼルケアサービス開始済み国営葬儀場

- 上海松江区葬儀場・・・年間葬儀施行件数 約5,000件  
2016年11月サービス提供開始
- 上海閔行区葬儀場・・・年間葬儀施行件数 約6,000件  
2017年5月サービス提供開始



上海松江区葬儀場内特別室



上海閔行区葬儀場内特別室

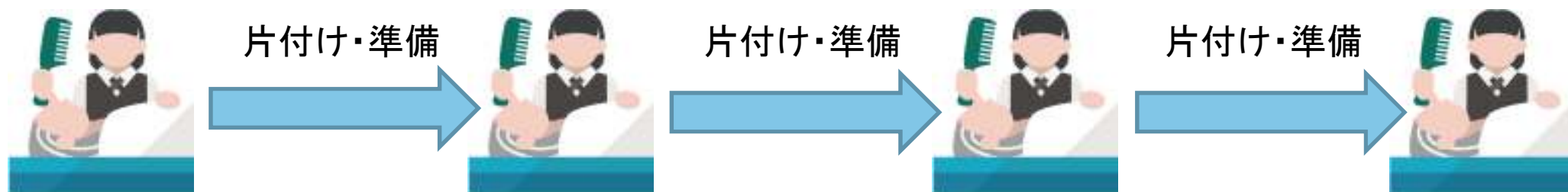
**1日当たり4件の稼働を当面の目標として、早期に達成できるように  
各葬儀場との関係を強化する**

## エンゼルケア 日本と中国の違い

### 日本



### 中国



**中国では葬儀場内にエンゼルケアサービスを提供する特別室が存在するため、日本のように齋場・セレモニーホール・ご自宅などへ当社スタッフが移動をする必要がなく、圧倒的に時間効率が良い**

# 北京福原順欣健康養老管理有限公司 (北京ケアサービス)

## 『北京福原順欣健康養老管理有限公司』 会社概要

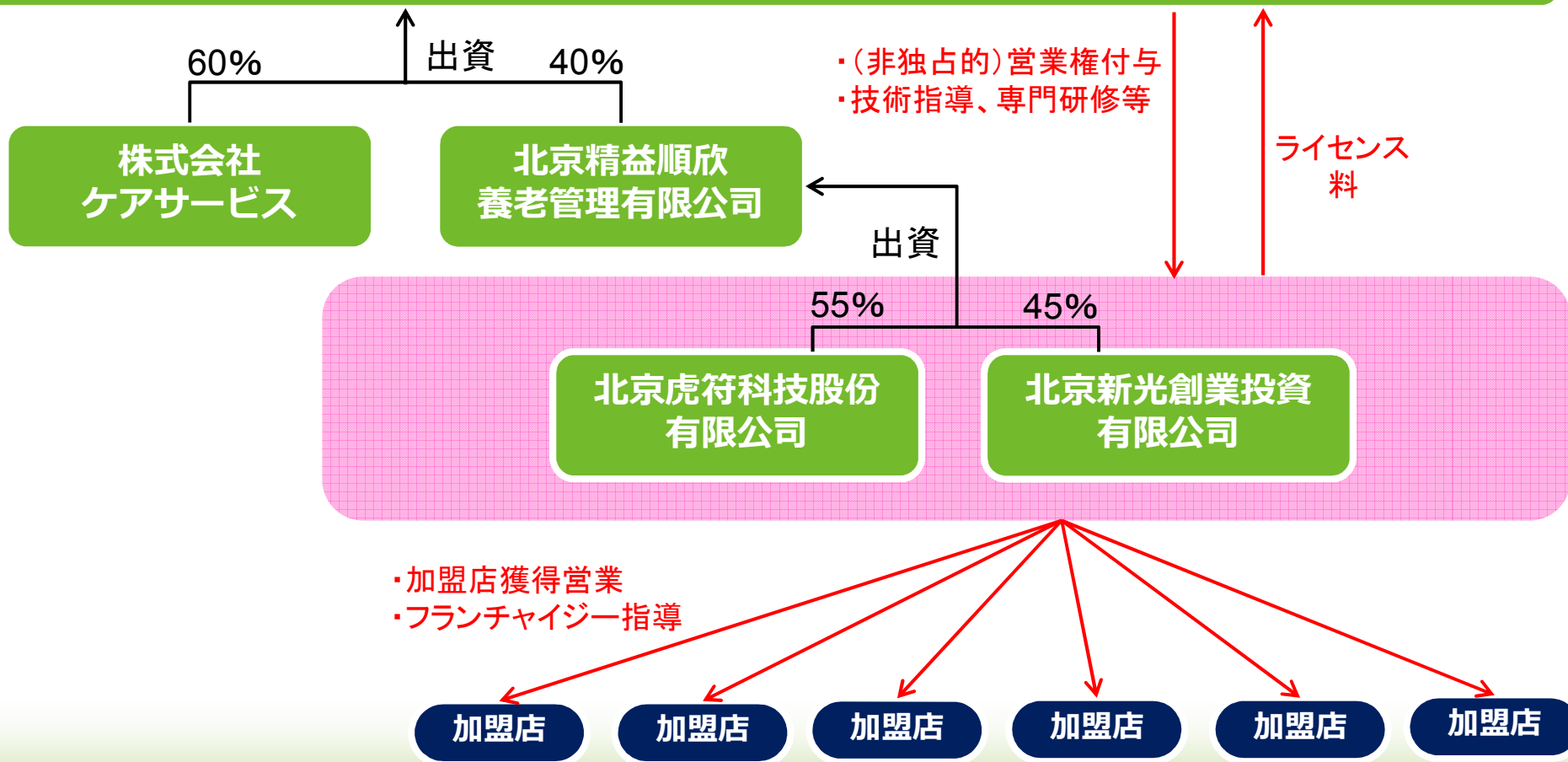
### 会社概要【予定】

- 設立日・・・2017年6月中
- 資本金・・・10,000,000RMB  
※1RMB を約 16 円として換算すると資本金は  
約 1.6億円に相当します。
- 代表者・・・**董事長 福原 俊晴**（株式会社ケアサービス 取締役）
- 事業内容・・・中華人民共和国（北京）における介護事業  
および介護関連事業
- 出資比率・・・株式会社ケアサービス 60%  
北京精益順欣養老管理有限公司 40%



## 各社関係図および訪問入浴フランチャイズスキーム図

### 北京福原順欣健康養老管理有限公司



## 北京で協働して事業を推進する2社の概要

### 北京虎符科技股份有限公司

- 中国の株式市場である新三板市場に登録しているIT企業
- 中国中央政府の諸部門をはじめ、金融機関、民間企業、個人にサービスを提供
- 資本金1,400万RMB（※1RMBを16円で計算すると約2.2億円）

### 北京新光創業投資有限公司

- 中国で病院・養老院グループの経営や投資管理等を行う事業会社
- 資本金1億5,000万RMB（※1RMBを16円で計算すると約24億円）



## 北京福原順欣健康養老管理有限公司による事業展開

### 訪問入浴フランチャイズ本部として北京をはじめとした大都市を面で押さえる

- 合併企業の営業力・交渉力等の強みを生かし、2018年3月期、2019年3月期は相当規模の投資を行い、大都市圏を面で抑える。2020年3月期以降に収益に寄与する計画

### 介護事業の段階的拡大

- 訪問入浴フランチャイズ本部として実績を積み上げ、開拓した大都市に介護研修の受託、デイサービス等の事業を段階的に拡大する

### 「介護からエンゼルケアまで」のサービス提供体制の構築

- 「介護からエンゼルケアまで」の一貫したサービスが提供できる体制構築を早期に実施するため、エンゼルケア事業の早期立ち上げも視野に入れる



介護からエンゼルケアまで  
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～  
株式会社 ケアサービス

## 3か年計画数値目標

## 2020年3月期以降に収益寄与

(単位:百万円)

	2017年3月期 (実績)	2018年3月期 (予想)	2019年3月期 (予想)	2020年3月期 (予想)
売上高	8,435	8,712	9,072	9,771
営業利益	234	240	305	534
経常利益	289	222	294	523
親会社株主に帰属する 当期純利益	156	140	192	327

**拡大を行う事業においては、今期・来期を積極的投資フェーズと捉え  
本格的な収益への寄与は2020年3月期以降を想定  
2020年3月期は、前期実績と比較し、売上高10億円以上の増収、  
利益は倍増以上を計画**

ご清聴ありがとうございました。



介護からエンゼルケアまで  
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～  
株式会社 ケアサービス



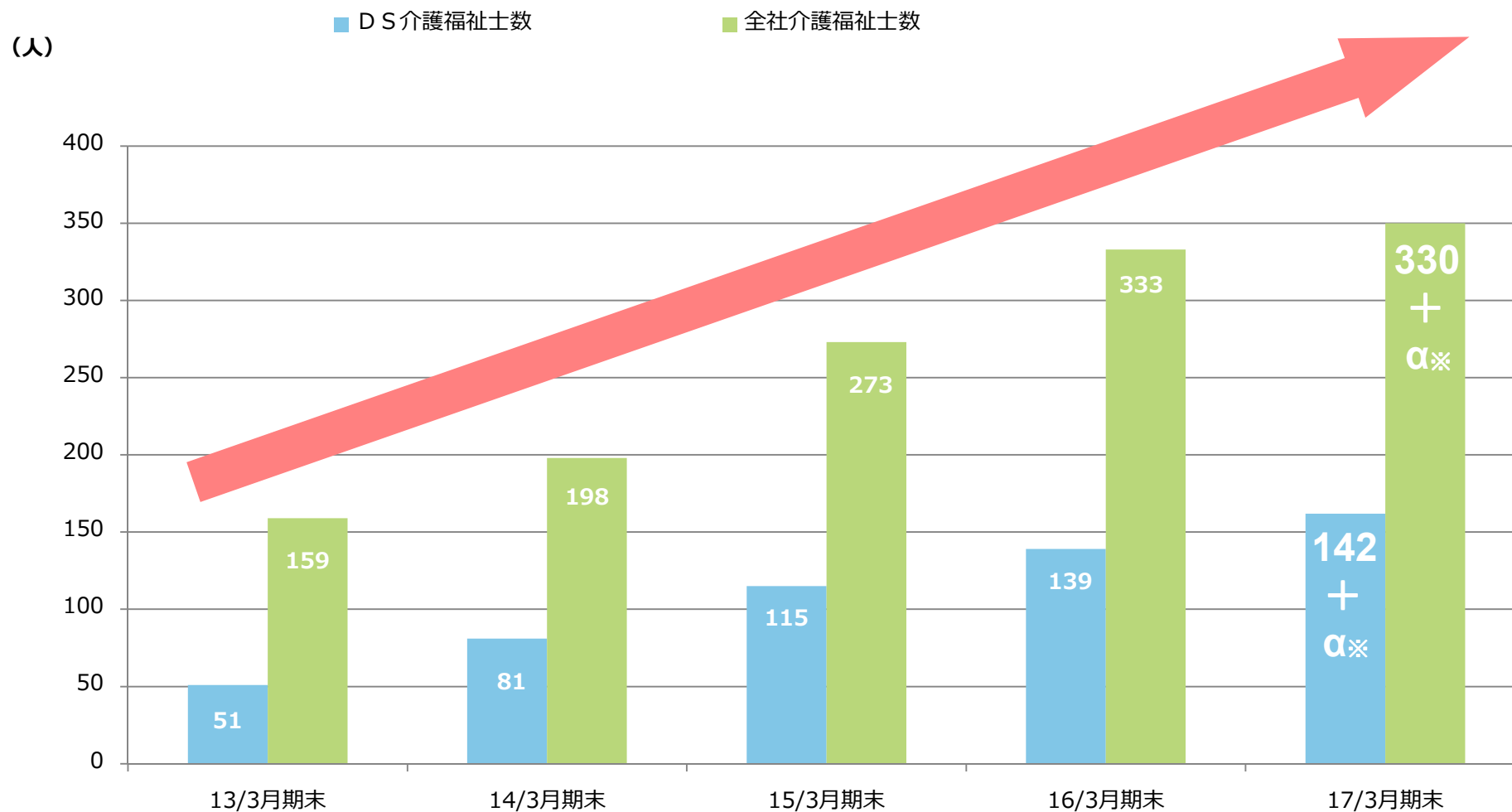
介護からエンゼルケアまで  
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～  
株式会社 ケアサービス

# 参考資料

## ケアサービスの状況







※2017年3月の合格発表者分が加算されておりません。  
約20名の合格を想定しております。

## ■ 教育・研修の強化により、着実に介護福祉士数が増加



## ■ 市場環境の前提

- 社会の高齢化は引き続き進むものの、新規事業者の参入等により、競争はさらに激化
- 3年に1度の介護報酬改定については、今後とも報酬抑制の傾向が継続

【ご参考】

	(単位)	17/3月期 実績	18/3月期 予想	19/3月期 計画	20/3月期 計画	当中計期間 年平均変化率
<b>売上高</b>	<b>(百万円)</b>	<b>8,430</b>	<b>8,712</b>	<b>9,072</b>	<b>9,770</b>	5.9%
介護事業	(百万円)	6,066	6,225	6,438	6,960	5.7%
エンゼルケア事業	(百万円)	1,767	1,878	2,024	2,201	8.3%
フォーライフ事業	(百万円)	601	608	608	608	0.0%
<b>営業利益</b>	<b>(百万円)</b>	<b>234</b>	<b>240</b>	<b>305</b>	<b>534</b>	<b>49.2%</b>
<b>経常利益</b>	<b>(百万円)</b>	<b>289</b>	<b>222</b>	<b>293</b>	<b>522</b>	<b>53.2%</b>
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>(百万円)</b>	<b>156</b>	<b>140</b>	<b>191</b>	<b>326</b>	<b>52.7%</b>

主要拠点数 ※1

デイサービス	(拠点)	49	50	52	54	3.9%
エンゼルケア	(拠点)	20	22	23	24	4.4%
フォーライフ ※2	(拠点)	4	4	4	4	0.0%

※1 主要拠点数は国内のみ記載しております

※2 特定施設入居者生活介護の認可を受けております

本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点での入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。

お問い合わせ先

株式会社ケアサービス 企画部広報IR課

TEL 03-5753-1170

E-mail ir@care.co.jp